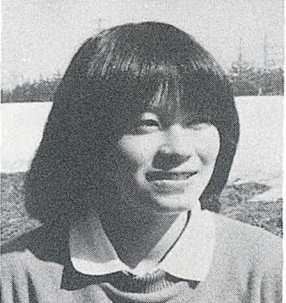
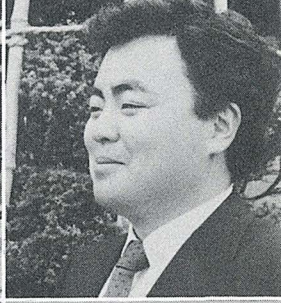
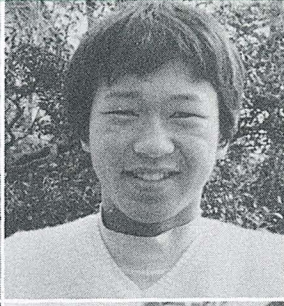
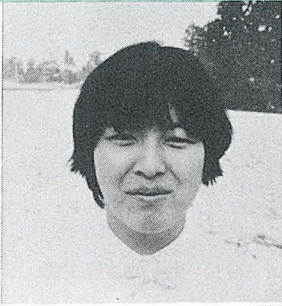


広報

にゅうぜん



昭和56年
4月号

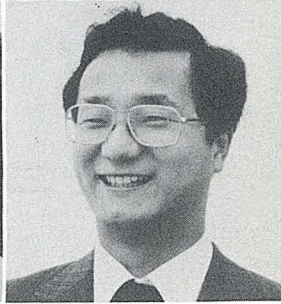
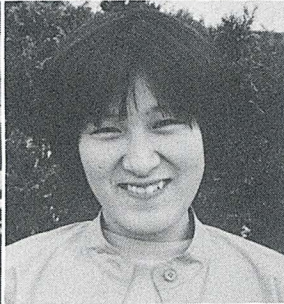
— No. 284 —

昭和56年4月1日発行
毎月1回 1日発行
発行所 入善町役場
富山県入善町入膳3255
☎0765-72-1100(〒939-06)



顔 シリーズ 4

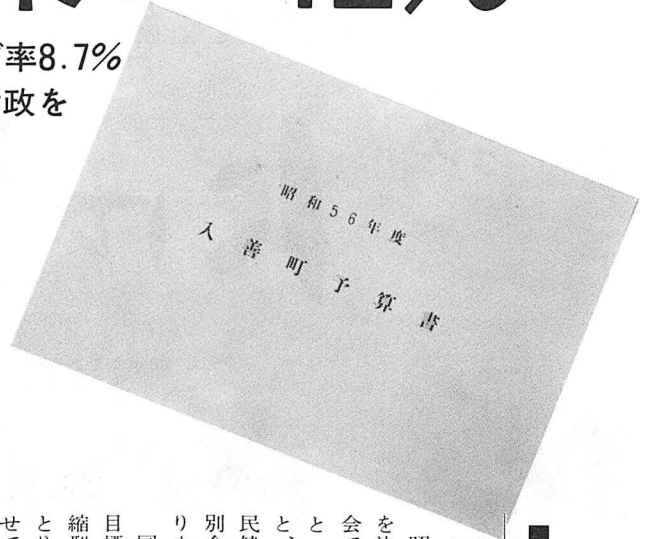
4月です——。就職する人も進学する人も、
萌え出ずる木の芽のように精一杯がんばって
ください。



昭和56年度予算

建設的事業に42%

一般会計は54億で伸び率8.7%
厳しい中でも積極財政を



◇ 一般会計

54億1,040万円

◇ 特別会計

- 国民健康保険
- 簡易水道
- 育英奨学資金
- 土地取得
- 分譲宅地
- 墓地公園

11億5,100万円
1,350万円
255万円
567万円
681万円
1,683万円

合 計

66億0,676万円

■ 活力ある町政を

予算総額は66億円

昭和56年度のまちづくりの大綱を決める予算案は、3月定例町議会で議決されました。それによると一般会計では、54億1千40万円と、初めて50億の大台を超え、国民健康保険会計など、その他の特別会計をあわせて66億676万円となりました。

国の予算案は「財政再建」を大目標に、国債発行を手びかえ、緊縮型予算となっており、我が国をとりまく財政事情の厳しさを伺わせています。国がまとめた地方財政計画（県や市町村の財政規模の目安となるもの）も、前年度にく

らべ7.0%増と、昭和31年以来の低い伸び率を見込んでいます。その中であって、富山県は、中沖新知事のもとで8.9%増という「活力ある県政」予算を組んでおり、本町でもこれに呼応して8.7%増の積極型予算を計上いたしました。

予算全体の分類

きれいなまち	24億 7,273万円
ゆたかなまち	12億 6,080万円
生きがいのあるまち	17億 3,668万円
そ の 他	11億 3,655万円
合 計	66億 0,676万円

その結果、一般会計の歳出の性質別内訳は、人件費・扶助費・公債費といった義務的経費が35%、投資的経費が42%、物件費や補助費などその他の経費が23%となりました。

また、多様化する行政需要と時代に即した事務機構をめざして、

つています。

このような中で町予算を編成するに当たっては、次のことを基本として行いました。

物件費は極力切りつめ、人件費も欠員不補充で対処する。

このような経常的経費の増大に対処しながら、町民の財産として残る建設的事業には、可能な限りの財源をあてる。

町の総合計画にもとづき、財源の重点的配分を行い、健全財政を堅持する。

行政の効率化と住民サービスの

一部機構の改革を実施しました。中央通り線の改良をはじめ、都市計画事業の積極的推進のため、建設課の一部を独立し、都市計画課を新設、窓口一本化のため、国民健康保険係を環境課から住民課へ移行、また広報と広聴を同一係におくなどが主なものです。

以上、一般会計、特別会計あわせて66億円余の予算を、町の総合計画の「きれい」「ゆたか」「生きがい」のまちづくりにそれぞれ分類し、その主な事業を見てみましょう。

町民本位の町政を

入善町長 柚木 栄 吉



今冬のさしもの大雪も、春の日射しとともに、陽春の息吹きが力強く感じられるこのごろです。

さて、1980年代は、世界的な安定成長期といわれ、各自治体の財政にとっても厳しさは一段と強まっております。しかし、住民福祉の向上と生活環境の整備は町政の大原則であり、新年度の予算編成に当たっても、特にその点を考慮し、積極的な財政運営をめざしております。

中でも、学校整備の第4弾としての上青小学校建設、今冬の大雪の経験から無雪害まちづくりをめざすこと、障害者福祉の充実などに留意しながら、総合計画にもとづく各種の事業を計画いたしております。町民各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

水産業では、沿岸漁業の基地、入善漁港も着々と整備が進み、本年度で漁港本体の改修事業を完了し、新たに陸上機能施設の建設を進めるほ

か、県下市町のトップを切って、沿岸漁業構造改善事業」の指定を受け、芦崎地区に漁業研修センターが建設されます。
道路整備では、町道・農道の舗装は依然要望が強く、農村モデルなど高率補助事業を活用して進めます。市街地の街路網整備では、街路中町線がもうすぐ完了の見通しですが、特に今年度から都市計画課を新設し、入善駅と国道8号線を結ぶ中央通り線にも取り組み

きれいなまちづくりに 24億7,273万円

- 東部斎場、中部、東部清掃センターなど広域圏事業に 1億 0159万円
- 病気の予防や保健衛生事業と健康センターに 6,883万円
- ゴミ、し尿の収集処理など環境衛生に 1億1,501万円
- 中央公園など公園整備に 3,099万円
- 離岸堤、海岸保全に 3億600万円
- ローターリ-除雪車の購入と除雪対策に 3,700万円
- 消防費に 1億2,447万円
- 町営住宅の建設に 3億5,355万円
- 交通安全対策に 777万円
- 国民健康保険会計 11億5,100万円

住民の生命や財産を守る防災や交通安全、健康を守る保健・医療快適な生活環境の整備に使われます。
主な事業では、まず公営住宅の建設があげられます。この住宅は鉄筋コンクリート造3階建の団地形式で、1戸当り面積70平方メートル、3LDK風呂付、し尿や家庭排水は共同処理されます。3カ

町営住宅建設や不燃物ゴミ埋立地を

きれいなまち

年計画で66戸分を建設する予定で今年度では18戸分と排水処理施設がつくられます。

不燃物ゴミの埋立地は、現在使っているところがあとしばらくで満杯になるため、新たに用地を求め、整備する必要に迫られています。

今冬の大雪の経験から、除雪対策には特に力を入れ、豪雪時にも威力を発揮するロータリ-除雪車を購入します。

国民健康保険会計では、最近の

転作対策や都市計画の推進を

ここでは、生活や経済活動の基盤となる道路網の整備、農業や商工業、水産業など産業の振興と発

展を助ける施策に使われます。農業の振興では、ますます厳しくなる水田利用再編対策に、その振興奨励金などをみたほか、稲作以外の作付をすすめる地域複合経営への条件づくりのための事業を取り入れていきます。

医療費の高騰、高額療養費の増大により28・2%という大幅な伸びを余儀なくされています。健康センターを中心とした保健婦活動を一層進めるほか、適正受診を強く呼びかける対策費も計上されています。
公園の整備については、町民のスポーツといこの場として親しまれている運動公園の整備のほか、舟見山自然公園、墓ノ木自然公園の整備も引き続き進めます。

ゆたかなまちづくりに 12億6,080万円

- 転作奨励加算や、地域農業生産振興事業、高度転換モデル事業など、水田再編対策費に 1億5,159万円
- 農村総合整備モデル事業として、道路の改良舗装、農村公園2か所、防火水槽4か所などに 2億1,660万円
- 漁港建設や魚礁の設置、漁村センターの建設など水産業の振興に 8,119万円
- 商工業の振興に 9,394万円
- 道路の新設改良事業に 1億6,221万円
- 街路事業に 5,698万円

■ご意見拝聴

障害者年 単なる行事に終わらずに



NH K 富山放送局
吉田 繁 記者

景気の停滞、国の赤字国債解消などの影響で財源不足に悩まされた市町村は、どこも健全財政を保ちながら財源を重点的に配分するなかで、それぞれに特徴を出そうと苦勞されているようです。

こんな状況の中で、入善町では県内一の舗装率を誇る町道や農道の整備に3億円近い予算をさいているほか、統合小学校の建設、住宅環境の整備、勤労者福祉センターの建設、緑ゆたかなまちづくりなどに力を入れているのが目立ちます。

また、今冬の大雪の経験から、さっそく2千数百万円もするロータリー除雪車をはじめ雪害対策に力を入れておりますが、雪国の宿命とはいえ、各自自治体の財政にとっては大変なことだと思います。

■生きがいのあるまち
ます。現在の都市計画街路整備計画は、昭和27年に策定され、合併後、昭和36年に見直しをされて以来のもので、今年度では、時代にマッチした街路網の見直しもされ

ることになっていきます。
また、君島踏切付近から幸町の東を通り8号線へ抜ける「君島柵山寺線」も用地のめどが付き、建設が進められます。

上青小学校や勤労者福祉Cを建設

次代を担う子どもたちの学校教育、くらしを豊かにする社会教育、お年寄りや子どもたちのしあわせ

を願う社会福祉の充実に使われま

- 福祉に 1億0,973万円
- 小・中学校の管理運営に 2億8,984万円
- 上青小学校の建設に 3億3,820万円
- 公民館活動の振興に 2,355万円
- スポーツ振興に 3,739万円

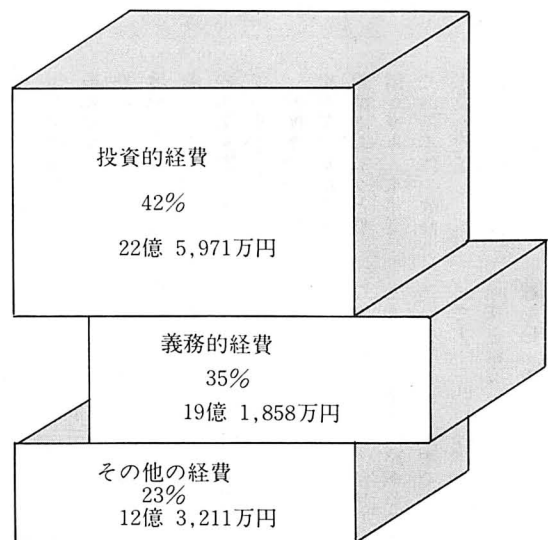
生きがいのあるまちづくりに 17億3,668万円

- 老人医療やいこいの家など老人福祉に 2億4,417万円
- 保育所の管理運営に 3億6,443万円
- 武村福祉会館の管理に 2,721万円
- 勤労者福祉センター建設など労働

総事業費は約12億6千万円で、昭和56年、57年に校舎を、58年に体育館を建設し、開校は58年4月の予定です。
学校関係では、このほか、舟見小学校便所の水洗化も計画されています。

スポーツの振興では、学校グラウンドの夜間照明施設の充実、サイクリングロードの設定などがあげられます。
勤労者福祉の一環として、地区労働者福祉センターを今年度建設いたします。これは、新和工業福島工場建設にともない通産者から交付される工業再配置補助金をもとに実施するものです。

一般会計性質別歳出



国際障害者年にちなみ、障害者福祉については、これまでの施策に加え、重度心身障害者に対する福祉年金の新設、保育所での障害児保育の充実のための保育の増員などが措置されました。

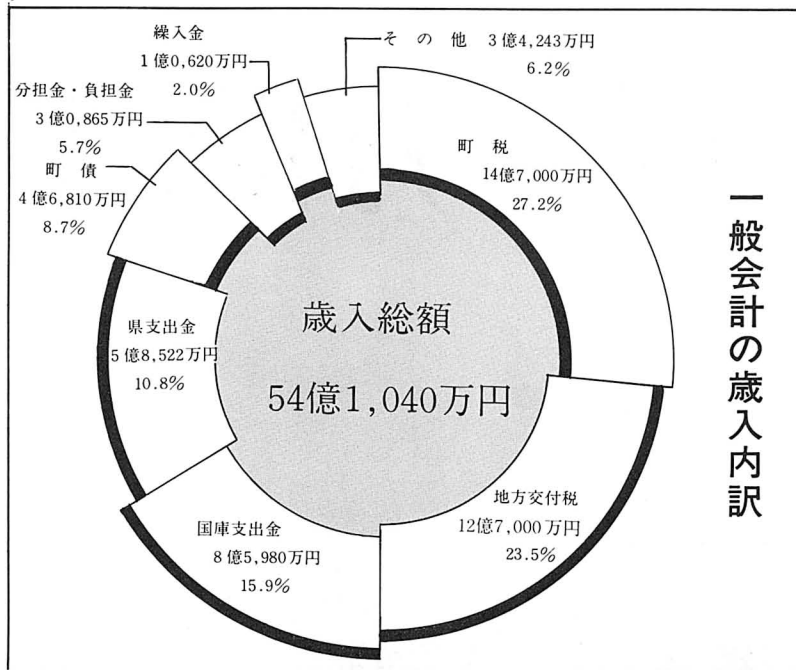
議会関係、戸籍、税務関係、広報発行や統計調査、町有財産の管理、選挙では、町議選・町長選が予定されています。これまでの町債の返還にあてる公債費も含まれます。

その他の経費 11億3,655万円

- 議会関係に 9,250万円
- 戸籍、住民登録など窓口サービスに 4,526万円
- 各種選挙事務に 1,372万円
- 各種統計調査に 531万円
- 町有財産の管理に 8,451万円
- 公債費に 3億6,501万円

■その他の経費

各種の事業や施策を実施するための土台づくりとなるもので、これには次のようなものが含まれます。



一般会計の歳入内訳

歳入の内訳

昭和56年度予算の歳入の主な内訳は次のとおりです。歳入の構成では、町税、町債、分担金、負担金など自主財源の比率が39%、地方交付税、国、県支出金などの依存財源が61%となっています。

県支出金 町で行う事業に県が補助するもので、おもなものは
 農村モデル事業 1億4,150万円
 海岸保全・漁港建設 1億3,940万円
 高度転換モデル事業 3,994万円
 地域農業生産総合振興対策事業 6,767万円

繰入金 これまで積立していたなかから繰り入れるもので、1億0,620万円

地方譲与税 自動車重量税と地方道路税の一部が国から町へ還元されるもので、8,300万円見込んでいます。

自動車取得税交付金 自動車取得税の一部が、県から町へ還元されるもので、6,000万円。

町債 学校の建設や、道路舗装など、町が事業を行うために借り入れるお金で、4億6,810万円。

町税 一般会計歳入の27%にあたる14億7,000万円が見込まれ、おもな内訳は次のとおりです。

町民税 7億1,989万円
 固定資産税 5億7,300万円
 たばこ消費税 6,600万円
 電気税 9,400万円

地方交付税 国から町に交付されるもので、12億7,000万円。

分担金・負担金 この収入は、保育料や道路舗装の負担金などで、3億865万円を見込んでいます。

国庫支出金 町で行う事業に国が補助するもので、8億5,980万円。おもなものは

保育所費 6,714万円
 老人医療費 1億2,768万円
 海岸保全・漁港建設 2億0,640万円
 公営住宅建設 1億5,030万円
 上青小学校建設 9,074万円

もう一つ、国際障害者年とあって各市町村とも新規の福祉事業を盛り込んでいますが、入善町では精神薄弱者の更生施設「新川むつみ園」がオープンします。障害者が利用しやすいように公共施設の改善も行われますが、障害者年の単なる行事に終わらないで、予算の執行に当たっても、心のこもった暖かい思いやりを期待したいものです。

総額 49,868円

- 町民税 (個人分) 20,350円
- 固定資産税 18,657円
- たばこ消費税 2,238円
- 電気税 3,188円

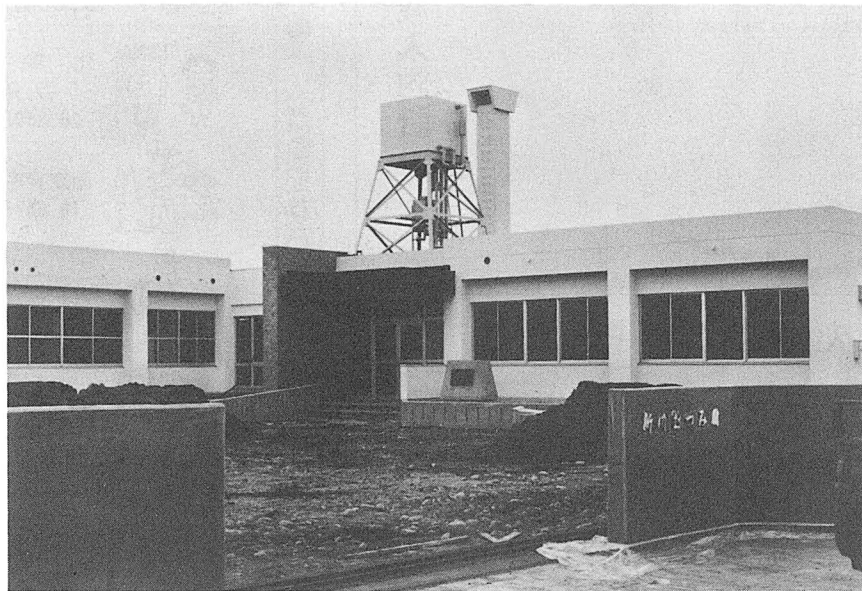
総額 183,540円

- 保育園児 302,700円
- 小・中学校児童生徒 70,500円
- お年寄り (65歳以上) 64,200円
- ゴミし尿収集 3,400円
- 消防費 4,200円

一人が負担する税金

一人に使われる町の金

むつみ園今月開園



社会福祉法人「新川むつみ園」が、4月1日より開園します。
むつみ園は、18歳以上の精神薄弱者更生施設で、この種の施設としては県東部で初めてのものです。
国際障害者年という記念すべき年にこのむつみ園ができ、福祉の充実として、また、障害者福祉をあらためて考える上で重要なきつかけとなるものです。

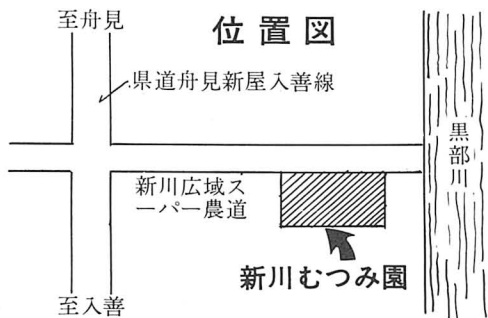
収容定員は50名 建設費は3億円

新川むつみ園は、精神薄弱者福祉法にもとづき、満18歳以上の方を収容し、その自立更生を助けるためにつくられたもので、社会福祉法人として運営されます。

以前から、精神薄弱者をもつ家族の方々が手をつなぐ親の会に集まってきました。そこで、魚津管内の市町や関係者が話を進め、国や県に要望する一方、建設に向けて準備を進めていたものです。

建設場所は、浦山新地内、黒部川のほとりで、新川広域スーパー農道に面したところで、地元のご理解とご協力により用地を確保し、昨年の8月以来建設にとりかかっていました。建物は、鉄筋コンクリート造平屋建で、管理棟、男子棟、女子棟があります。事業費は3億700万円そのほか、周辺取付道路、グラウンド整備など町独自

位置図



約3千万円を投じています。

収容定員は50名で、重度20名、中軽度30名を受け入れますが、当初は30名程度でスタートすることになっていきます。職員は、施設長以下常勤が23名と2名の嘱託医が勤務します。

施設運営の内容は、入所者の介護を基礎に、個人個人に応じた機能訓練、あるいは集団訓練を通じて、いまだ引き出されていない機能の開発と健康の増進につとめるものです。

入所費用は、その家庭の所得等によって段階があり、運営費は、この入所費用と、国からの補助金でまかなわれることになってい

新川

開園を迎えて

理事長 清田清一

新川むつみ園は、実社会の中でかく取り残されがちな精神薄弱者の方々を、適切な保護のもとに自立更生をめざした指導と訓練を行う施設であります。障害者福祉の究極の目的は、国際障害者年の理念にもあるように、心身になんらか

のハンディキャップを持つ人々も、一般社会のなかで日常的な生活ができるような環境をつくることにあります。そのためには、障害者自身の社会的能力の向上と、それを受け入れる社会の成熟という両面がいまって理想が実現すると考えるものであります。当園にあつては、単にこれらの方々を取

客保護するというだけでなく、科学的な指導訓練を通して、かくされた能力の開発と社会適応能力の育成に努力し、これまでご苦勞されてこられた保護者の皆様のご期待に応えるよう、職員一同愛情をもって仕事に当たりたいと考えております。また、町民の皆様方には、精神薄弱者への偏見の除去と、一方では暖いご理解とご援助をお願いするものです。

開園にあたって

保護者 伊林秋義

ここ黒部川のほとり、浦山新地内にひとさわ美しくそびえている白亜の殿堂、これが私達が待ちわびた新川むつみ園です。いま静かに開園を待ちわびている俥容を見て、頼もしく感じ、合掌する気持ちになるのは私だけだろうか。知恵おくれの子を

持つ親ならだれでも同じだと思ひます。ひと昔前、こうした子をもてば、ただひたかくしにかくし、前世の因果とあきらめ、哀しい運命に、暗い思いを胸に秘めて生き続けたかもしれせん。「わたる世間に鬼はない」といいますが、世の暖かい援助のおかげで、安心して子どもを預け、教育していただける施設ができたことを心

から感謝いたします。

今年には国際障害者年といわれますが、親も社会に甘えることなく、親として何を為すべきかを考え、行動しなければならぬ元年でもあると受けとめていかねばならないと思ひます。新川むつみ園の開園、本当にありがとうございます。

むつみ園で働く決意

寮母 佐藤康子

いよいよ4月から「むつみ園」で働くことになりました。大学で4年間、社会福祉の勉強をし、ボランティア活動もよくしたのですが卒業後は全く別の職場で3年間を過ごしました。しかし、やはり福祉の仕事をと、この職場を選ぶことになりました。

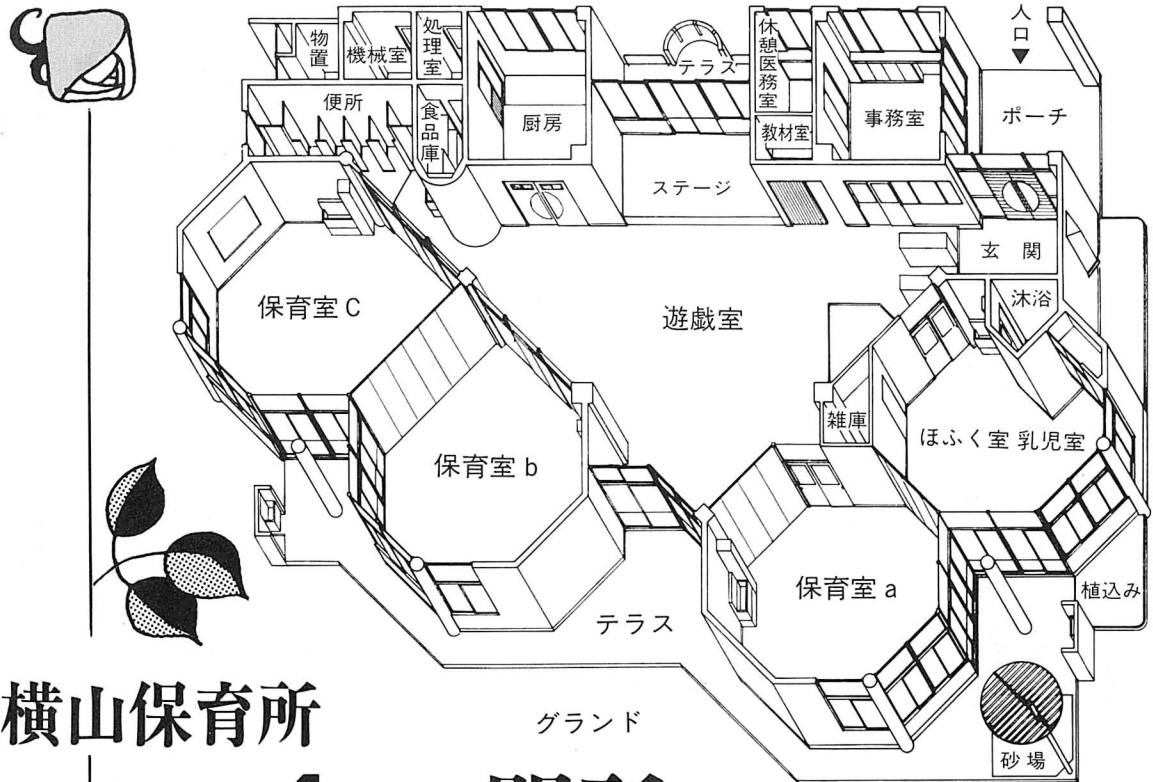
福祉を志すものは、それを人間最高の仕事と感じるのですが、その喜びを見出す以前に、日常の衣食住の世話に追われ、自分自身の人間性をも見失いがちになるようです。わずかなボランティア活動の経験からも、この仕事の肉体的、精神的大変さ、そして福祉労働はなにか慈善的なもので多少の無理はしょうがないと思われがちな現状もあつて3年間足踏みしてしまいました。しかし、町に当

施設がオーブンすると知つて、やはり福祉の仕事をしたという思いが再燃してきたのです。大学での4年間と3年間の職場の経験が、きつと役立つという思いと、仕事への不安もありますが今度は逃げることなく取り組み、私自身が、入所者の必要なきに差しのべられる手となり、互いに刺激し合ひ、互いに成長していきたいと切望しています。



国際障害者年シンボルマーク

健常者と障害者が共に手を取りあい、平和の象徴である月桂樹の葉に包まれています。



横山保育所

4月から開所

子どものお城
アイデアがいっぱい

昨年からの工事にかかっていた横山保育所がこのほど完成、4月4日の入所式からオープンすることになりました。

古い保育所は、昭和33年に建てられたもので、老朽化が激しく、狭いこともあって、改築の要望が強かったものです。

新しい建物は、鉄筋平屋建、面積は543平方メートルで、定員は70名ですが、80名程度収容の余裕のある広さになっています。部屋の配置も、従来の建物とは全くちがいで、八角形の保育室がすべて中央の遊戯室に面していて、廊下が全然なく、保育室の壁も可動式で、隣の部屋とも合せて使える「オーブンプランシステム」を取り入れています。

そのほか、子どもたちの行動特性や直接保育にあたる保母の意見なども取り入れ、各所にアイデアがこらされており、まさに子どもたちのお城といったところです。

総事業費は約9千万円。

奨学生募集

〈山本奨学金〉

昭和56年度育英奨学資金(山本奨学金)による奨学生を、次のとおり募集しています。

対象

- ◆ 本年、大学(4年制)に入学した人で、入善町に居住する方の子弟
- ◆ 身体強健、品行方正、成績優秀な人
- ◆ 学資の支弁困難な人

金額

- ◆ 奨学金は、在学中、一カ月につき2万円を貸与

返済

- ◆ 返済は卒業後20年以内(無利子)

募集人員

- ◆ 2名、申込みが多数の場合は選考します。

申込み

- ◆ 学校長の推せんを受けて、5月末日までに町教育委員会へ

その他、詳しいことは町教育委員会へ ☎ 72-1100 内線 61番

窓の意の善

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行(敬称略)

2月5日~3月7日

芦崎	名	3,000	入善町善意銀行へ
福島	沢飯 祐広	50,000	亡祖母ありの供養として小摺戸下部福寿会へ
古黒部	金澤 一昭	50,000	亡母たかの供養として古黒部福寿会へ
高島	囀 繁男	20,000	亡父繁太郎の供養として飯野第2福寿会へ
神子沢	小沢きくゑ	500,000	亡夫三六の供養として神子沢公民館へ
吉原	柏原 誠一	30,000	亡母ふでの供養として吉原第2福寿会へ
笹原	竹島 助寿	30,000	亡父要造の供養として飯野第2福寿会へ
埼玉県	匿名	310	戸籍等の手数料のつり銭を恵まれない方へ
入膳	ドナルド 代田鳴敏次	2,335	ドナルドとともに愛の手を!!あゆみの箱より
入膳	松島 昇	10,000	亡父菊二の供養として入善町身体障害者協会へ
入膳	匿名	10,000	社会福祉事業資金として(毎月)
一宿	永井ティ子	2,000	拾得金の報償金を寄付
青木	松田 文子	30,000	亡母ちやの供養として青木下村福寿会へ
入膳	室 栄次郎	20,000	亡父鮎次の供養として東部第2福寿会へ
入膳	田中 次吉	20,000	亡妻みつえの供養として東部第2福寿会へ
道市	道下 俊一	30,000	亡父與次郎の供養として道市福寿会へ
一宿	柳沢玉賀雄	30,000	亡姉禪栄の供養として小摺戸中部福寿会へ
入膳	上田真佐子	6,210	入善町善意銀行へ
小摺戸	小路 信男	100,000	亡母ひさの供養として母見寿楽苑へ

物品の部

入膳	東部第2福寿会	雑布 290枚	ボランティアの一端として
----	---------	---------	--------------

老人いこいの家
電話が変わりました
74-0456 → 74-0692
しばらく2本とも通じます。

豪雪被害は4億円

今冬の大雪は、富山気象台の観測史上3番目といわれるものでしたが、その被害も大きく、除雪費を含めて4億円近くにはのぼるとみられています。

関係で約1億5千万円となっています。

しかし、農業関係では、大変なことは今後の状況によってまだ被害額が増えることも予想され、また各家庭の除雪や、小破損、商店街の間接的被害もあり、実質被害はもっと多いものと思われま

通常、戸外で見られる看板、立看板、はり紙、はり札などはもちろんのこと、掲示板、広告塔、ネオンサインなどはみな屋外広告物であり、許可を受けなければなりません。店内の中に表示されているものは必要ありません。

違法掲示はありませんか？

屋外広告物は届出を

街には、ポスターや立看板、広告塔、ネオンサインなど、多種多様な広告物が氾濫しています。このような街頭の広告物は、ある面では街を活気づけるものですが、それが無秩序に掲示されたり、管理が悪いと、せっかくの美観を

こなったり、交通の妨げになったりすることがあり、その規制のために富山県屋外広告物条例があります。

その他必要なお相談に応じますので、遠慮なくお問い合わせください。(☎72-1100内線76番)



県青年海外派遣 参加者募集

富山県では、これまで10回を数えた青年の船を継承し、「明日を拓く若人の翼」を新たに実施することになり、参加者を募集しています。一般部門と農業部門があります。

★一般部門

派遣先 西ドイツ、オランダ
派遣期間 9月下旬~10月上旬の約2週間
募集人員 65名(うち身障者5名)

参加資格 入善町は男女各1名
20歳以上30歳未満の男
女青年
参加費 団員負担13万5千円

★農業部門

派遣先 アメリカ、カナダ
派遣期間 10月中旬~11月上旬の約3週間
募集人員 20名(うち高校生4名)
参加資格 20歳以上35歳未満の男女農業青年
参加費 団員負担14万1千円

いずれも、募集期間は4月1日から4月30日まで、申し込み先は町教育委員会です。
問い合わせ、申し込み用紙等は教
委社会教育課へ(☎72-1100)

上青小学校と命名

学校統合審議会が答申

建設事業の概要は、総事業費、約12億6,000万円、昭和56年・57年に校舎を、58年に体育館を建設し、開校は58年4月で、開校時における生徒数は545名、16学級となる予定。

上原小学校・青木小学校の統合についての諮問を受けていた学校統合審議会は、3月14日に最後の審議会を終え、その結論を柚木町長に答申しました。
町では、この答申を受けて、すぐ設計、建設にかかり、58年4月に開校となる予定です。

審議会答申全文

入善町長 柚木栄吉殿

入善町学校統合審議会

会長 奥田新作

上原小学校・青木小学校の
統合に関する答申

貴殿より諮問を受けた上原小学校・青木小学校の統合については、数度の審議会において各委員の意見を集約し、それと併せて、昭和53年8月21日に地元関係者で組織した上原・青木統合小学校建設促進協議会で出された意見をも十分

尊重し、下記のとおり結論を得たので答申いたします。

記

○統合小学校の必要性

1. 上原・青木両小学校ともに建築年次が古く、その老朽化が進み、危険校舎の度合が非常に高くなっているため、1日も早い新校舎の建設を地区民全部が望んでいる。

2. 両小学校が統合すれば、児童数500〜600名、学級数15〜20となり、国の示す小学校適正規模基準に適合する。従って理想的な学校運営ができるようになり、児童

無火災365日まじか!

4月5日に記念パレード

入善町では、昨年の4月7日以来ずっと無火災が続いており、今月6日には、「365日間無火災」という輝かしい記録が達成されます。この間、昨年6月に「少年消防クラブ」、「婦人防火クラブ」、12月には「チビッコ防火クラブ」が相次ぎ結成され、家庭での防火思

想の徹底、万一の火災の際の初期消火訓練を行い、「火災の無い町づくり」に努めてきました。町では、4月5日に、この「無火災365日達成」の記念行事として、防火大会を開催し、防火を呼びかけることになっています。

1月6日の「出初め式」には入善市街地をパレード。防火を呼びかけました。



チビッコも防火に役割。(チビッコ防火クラブ)

新校舎の敷地は、小学校を中心として3kmの同心円内に、両校下をすっぽり包む。

敷地面積は、25,821㎡、東西190m、南北149m。

校舎建設とあわせて、周辺の交通網の整備、特に児童の通学路の整備を重点的に進めるとともに、冬期間の除雪、消雪には充充分慮する必要がある。



- 3. 両校下住民は、古くからの隣組であり、従来とも交流が深く、特に旧上青中学校校下として親交があり、住民感情も至極円満である。
 - 4. 新校舎の敷地は、小学校を中心とした3キロメートルの同心円内に校下地域をすっぽり包む要地に求めることができる。
- 統合小学校建設に伴う要望事項
1. 統合小学校を中心とした交通網の拡充整備を図り、特に児童の通学路には、危険な国道8号線、国鉄北陸線、大小河川などが錯

2. 校舎、施設は、斬新にして特長あるものとし、地域文化の中心としての機能を備え、備品を精選して教育効果の高揚を図りたい。
 3. 廃校跡地は、地区民の意見を十分尊重して、有効な利用計画をたて、小学校無き後の虚無感の払拭にあたられたい。
 4. 学校名は、入善町立上青小学校が望ましい。
- 以上の事項を御承知のうえ、速やかに統合の実現を図られるよう要望し、答申いたします。

安全はルールとマナーから

4月6日～15日 春の全国交通安全運動



- ▼ 歩行者、特に子供の交通事故防止
- ▼ 自転車の安全利用につとめる
- ▼ 無謀運転の追放

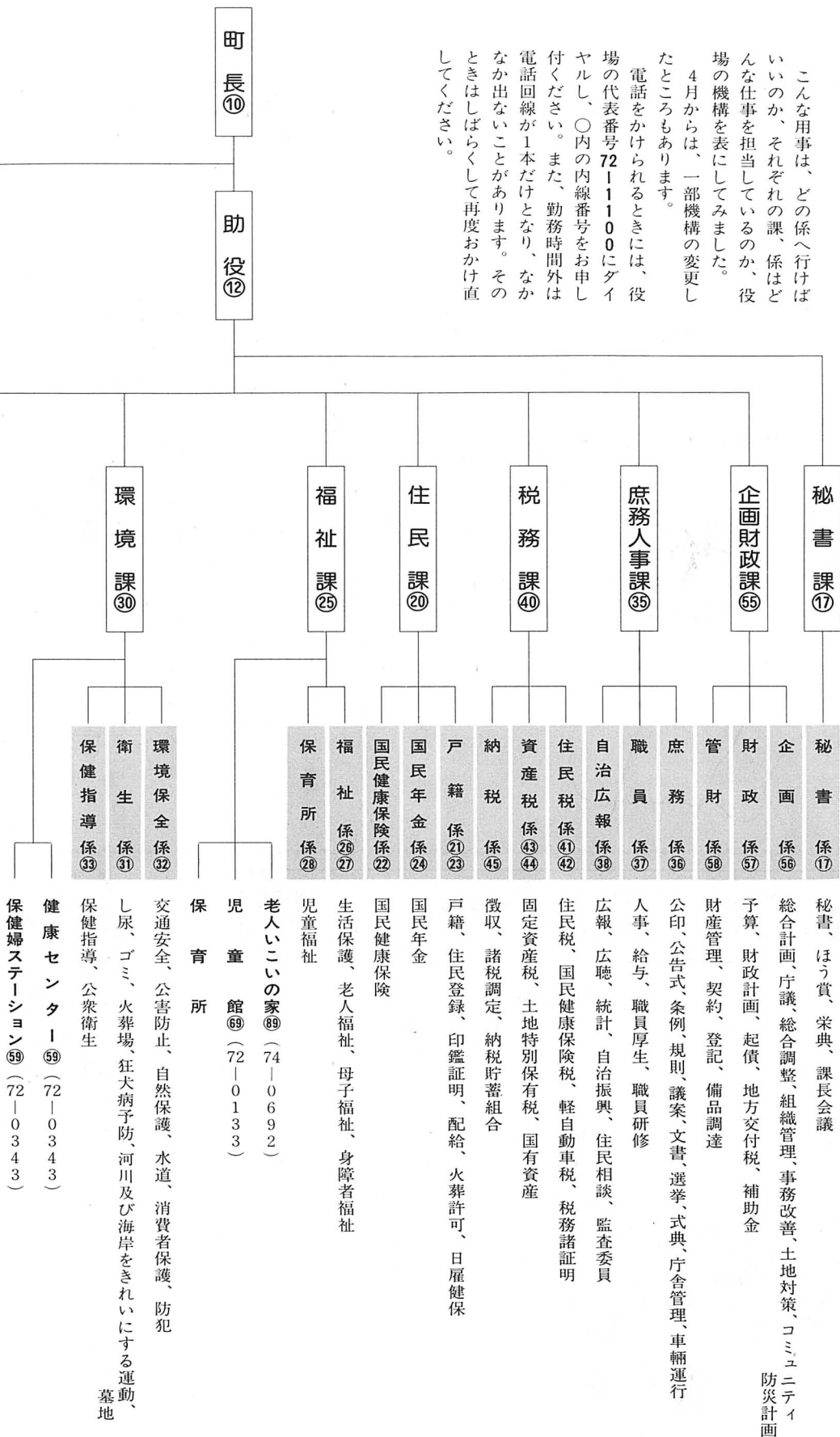
●みんなの窓口 (入善町機構図)

入善町役場 電話72-1100(代)

(昭和56年4月1日現在)

こんな用事は、どの係へ行けばいいのか、それぞれの課、係はどんな仕事を担当しているのか、役場の機構を表にしてみました。
4月からは、一部機構の変更したところもあります。

電話をかけられるときには、役場の代表番号72-11100にダイヤルし、○内の内線番号をお申し付ください。また、勤務時間外は電話回線が1本だけとなり、なかなか出ないことがあります。そのときはしばらくして再度おかけ直してください。



秘書、ほう賞、栄典、課長会議

総合計画、庁議、総合調整、組織管理、事務改善、土地対策、コミュニティ防災計画

予算、財政計画、起債、地方交付税、補助金

財産管理、契約、登記、備品調達

公印、公告式、条例、規則、議案、文書、選挙、式典、庁舎管理、車輛運行

人事、給与、職員厚生、職員研修

広報、広聴、統計、自治振興、住民相談、監査委員

住民税、国民健康保険税、軽自動車税、税務諸証明

固定資産税、土地特別保有税、国有資産

徴収、諸税調定、納税貯蓄組合

戸籍、住民登録、印鑑証明、配給、火葬許可、日雇健保

国民年金

国民健康保険

生活保護、老人福祉、母子福祉、身障者福祉

児童福祉

老人いこいの家 89 (74-0692)

児童館 69 (72-0133)

保育所

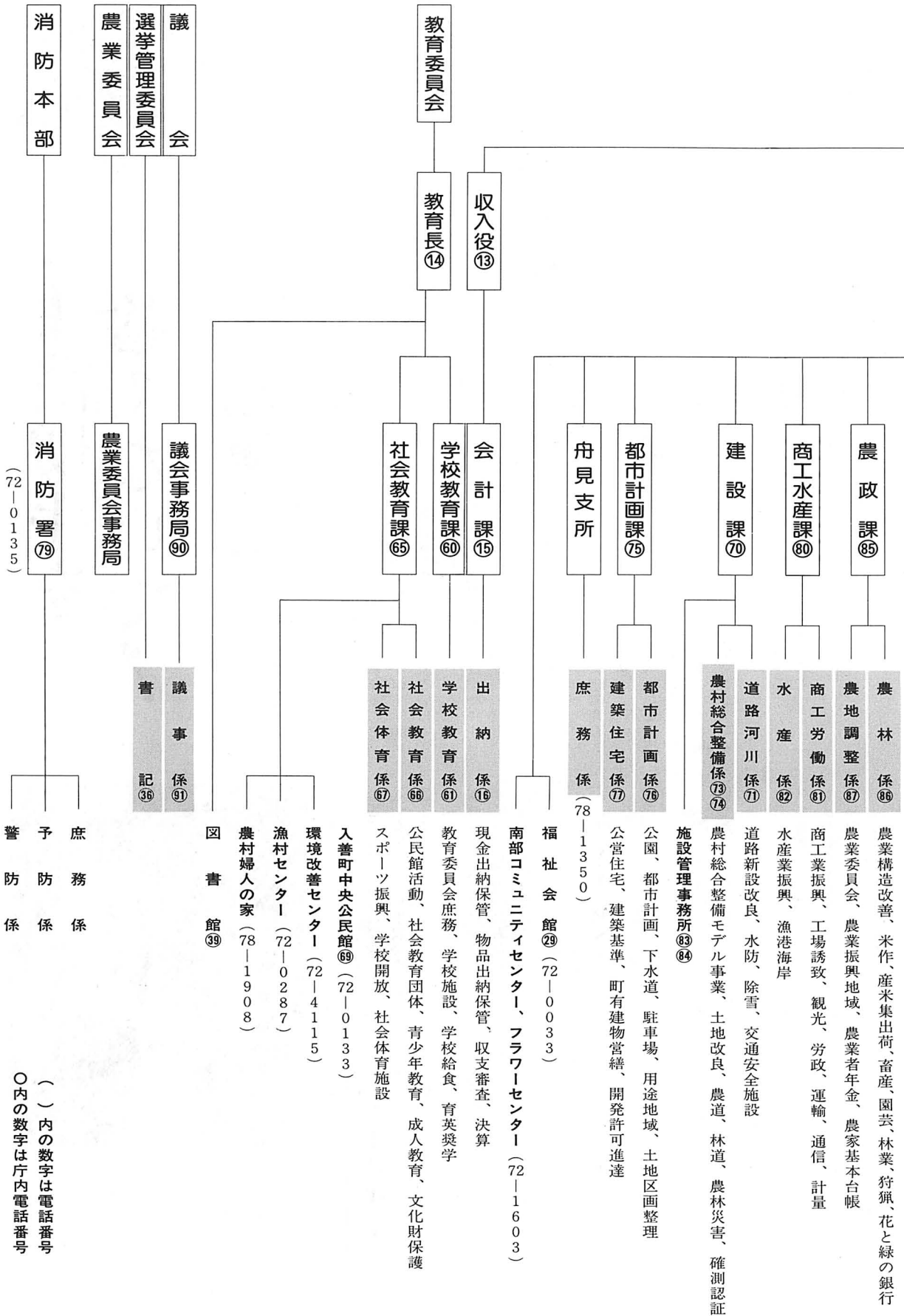
交通安全、公害防止、自然保護、水道、消費者保護、防犯

し尿、ゴミ、火葬場、狂犬病予防、河川及び海岸をきれいにする運動、墓地

保健指導、公衆衛生

健康センター 59 (72-0343)

保健婦ステーション 59 (72-0343)



() 内の数字は電話番号
 ○内の数字は庁内電話番号



カメラルポ

使用済切手を 捨てないで!

300枚で
BCG1本に



町連合青年団の事務局をたずねると、「使用済切手収集箱」と書いた50センチ角のダンボール箱があり、中には数え切れないほどの切手が詰まっている。この切手は、連青が団員に呼びかけ、昨年4月から1年かけて集めたものだとう。

この活動が始まったのは、7年前の昭和49年で、現在担当している連青女子副団長の水野喜美子さん(下山)は「全世界には、食糧もなく病気になるっても満足な医療も受けられず無惨に死んで行く人たちがたくさんいます。切手を集めるという小さな気持ちですが、そんな団員1人1人の心がけがこんなにたくさん集まりました。」

連青女子部の団員

な恵まれない人たちに少しでも役立つんです。」と切手収集の意義を訴える。

切手は下記のルートに乗って医療機器とか医薬品に換えられ、300枚でBCG1本分にあたるそうので、団員が1年かけて持ち寄った約5万枚は170本という計算になります。

みなさんへ お願い

「昨年度は青年団員のみで収集してきましたが、今後は、町内の企業、役場、学校などに「切手収集箱」を設置し、町全体に呼びかけて行きたいと思っています。」と意欲を燃やす女子団員。

私たちが、この「小さな運動」に協力しようではありませんか。



切手のまわりを5ミリほど残して切り取る。

切手ルート

- 一般の人、青年団員
- ⇐ 入善町連合青年団
- ⇐ 日本赤十字社富山支部
- ⇐ 日本キリスト教会

海外医療協力会
使用済切手収集に関して、疑問や協力をしたいという方は、次のところへご連絡ください。

入善町入膳総合会館内
入善町連合青年団女子部
担当/水野・中田
☎74-10409

捨てないで
使用済切手は
まだ生きています!

農作業の 賃金料金決まる

町農業受委託協議会では、今年の農作業賃金、料金の標準額を次のとおり決定しました。

1. 農作業1日当り賃金
 - 春・秋 男 5,800円 女 4,200円
 - その他 男 5,100円 女 3,800円
 - ※作業時間 7:30~17:30 午前、午後各30分休憩、中食1時間。
 - ※時間超過 1時間当り、男750円 女 550円。
2. 全面委託（委託者側受取分）
 - 10a 当り玄米1等126kg(8.4升)
 - ※受託者 共済掛金負担
 - 委託者 公租公課、土地改良区、農協賦課金負担
3. 耕起・代かき
 - 10a 当り10,000円（均平別）
 - ※耕起のみ 5,400円、代かきのみ 6,400円、搬入客土均平、1時間当り 6,300円
4. 育苗
 - 成 苗1箱 590円（もち、う）
 - 発芽苗1箱 430円（るち共）
5. 田 植
 - 10a 当り 5,000円（補植なし）
6. 防 除
 - 10a 当り 1回 500円
 - ※農薬別、ホース散布
7. 刈 取（10a 当り）
 - 米 16,000円~20,000円
 - 麦 標準14,500円
8. 乾燥調整
 - 玄米1袋 1,900円
 - ※乾燥 1,150円、調整 650円、包装 100円、扱持込、袋別、ライスセンター関係は別
9. ケイサン散布
 - 10a 当り 1,200円

〔注意事項〕

1. 協定料金は経済情勢等に著しい変動がある場合スライドすることがあります。
2. 各作業は、ほ場整備された整形田が基準です。未整備田、不整形田等は20%加算されます。

忙しい季節

春

待ちこがれた

今年こそ豊作を

豪雪で長かった冬にもようやく別れを告げ、春が駆け足でやってきました。
また忙しい農作業が始まりますが、「今年こそ豊作を」と念じつつ頑張りたいと思います。



▲ いよいよ農作業——。
青木地区の森下久義さん宅で

標準小作料決まる

昭和53年から実施されていた標準小作料が次のとおり改定されることになりました。
改定にあたり、以下のことが付け加えられています。

- ① 毎年、生産者米価の値上げが望まれない反面、諸物価と賃金が値上がりし、生産費の高騰が続いており、小作料は最低限に抑制すべきである。
- ② 土地改良費の負担は、貸し手及び借り手と充分協議の上これを決める。
- ③ 従来、統制小作料の適用があった農地については、標準小作料をめぐり双方話し

農地の区分	10a 当り標準小作料	備 考
上	32,000円	530kg
中	27,000円	510kg
下	22,000円	490kg

合いで決める。

こんにちわ

こんにちわ



「バンドリは材料のワラの良し悪しで決まる」と語る小堀さん。

祖先からの 技術をいつまでも ―バンドリ・箕の製作に励む―

小堀 栄作さん（新屋・71歳）
島先宇右エ門さん（道古・77歳）



昔から、新屋地区はバンドリ、道古地区は箕（み）の産地として知られ、入善町内の農家はもとより、県外にも卸すという盛んな時期もありました。しかし、今はほとんど需要もなく、衰退の一余をたどっている中で、この伝統技術を受け継いでいる方がおられます。

その中から、バンドリ作りの小堀栄作さん、箕づくりの島先宇右エ門さんをご紹介します。

小堀さんの若い頃は、どの家でもバンドリを編んでおられたというのですが、ここ30年ぐらいは手がける人がほとんどいない状態でした。ところが、2年前、町の教育委員会で「高齢者人材活用事業」がスタートし、バンドリ作りの講師の1人として小堀さんが登録され、それがきっかけで編み始めるようになりました。



「箕のミニチュア版をつくり、郷土の民芸品にでも……」と語る島先ん。

そして今では、1日半もあれば仕上がるので、昔慣らした腕はまだまだ健在のようです。一方、島先さんは今でも箕作りにも励んでおられ、ひと冬に20〜30個は編み上げ、近所の農家の方に

も分けてあげられるそうです。「昔、この道古地区全体で7千個ほど作り、遠くは北海道まで売りに出されたもんだが、今作っているのは、近くの屋木長平さんとわしの2人だけだろう……」と島先さんは当時をしのいで話しておられます。

そして最後に、小堀さん、島先さんは次のことをつけ加えられました。

おめでた



住 所	保 護 者	統 柄	名
住 所	氏 名	年 齢	世 帯 主
舟 見 高 村	名 村	81	誠 太 郎
入 膳 四 十 物 み よ	む ら	75	孝 志
吉 原 中 原 論	長 男 慎 也		
舟 見 中 田 和 義	3 男 泰 司		
樽 山 重 野 正	長 男 光 輝		
樽 山 谷 口 一 男	2 男 勝 芳		
小 摺 戸 中 林 隆	長 女 い づ み		
入 膳 山 扇 原 秀 雄	長 男 康 博		
上 野 青 木 元	2 男 康 尚		
一 宿 佐 竹 紀 雄	長 女 瞳		
高 瀬 稲 場 鉄 雄	長 男 裕 輔		
東 狐 川 瀬 文 夫	長 女 久 美 子		
入 膳 池 原 憲 文	長 女 亜 紀 子		
芦 崎 広 田 秀 明	長 男 智 貴		
樽 山 扇 原 優 一	長 女 智 恵		
樽 山 吉 田 幸 男	長 女 幸 子		
墓 ノ 木 村 上 寛 治	3 男 知 矢		
浦 山 新 中 易 敏 宣	長 女 宣 代		
下 飯 野 塚 田 久 則	長 男 善 雄		
入 膳 青 木 盟	長 男 良 平		
入 膳 殿 村 護	長 男 博 幸		
上 野 金 田 等	長 女 真 理		
道 市 廣 多 勝	長 女 陽 子		
横 山 菊 田 政 剛	長 女 綾 子		
住 所 保 護 者	統 柄	名	前

15歳の春

新しい旅立ち

3月17日、町内3中学校で一斉に卒業式が行われ、総勢33名が母校を後にしました。

楽しかった事、つらかった事、悔しかった事、さまざまな思い出を胸に中学生生活に別れを告げました。(写真は西中学校で)



やったー、合格だ!!

— 入善高校合格発表 —



町出身の

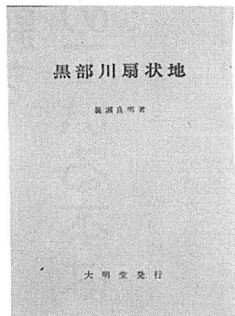
籠瀬・坂東氏

それぞれ著作を出版

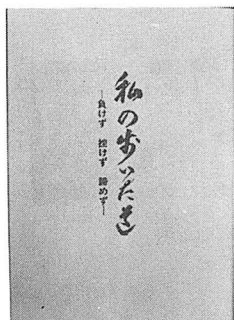
当町出身で、東京でご活躍中の籠瀬良明先生と坂東啓三氏がいっしょに著作を出版されました。

籠瀬先生の本は「黒部川扇状地」という題で、永年にわたる郷里の扇状地の地理学研究を集大成されたものです。

先生は本町上野に生まれ、横浜市立大学、日本大学の教授を歴任され、その間、富山大学などでも教鞭をとっておられます。専門は



地理で、特に地図に関しては「地図の籠瀬」として日本の第一人者に数えられる方です。また5年前



に設立された黒部川扇状地地域研究会の所長を引き受けていただいています。

先生は、今年70歳で、日本大学を定年退職され、その記念としてこの本を出版されました。

流水客土やほ場整備による農村地域の変貌を柱に、様々な角度から研究された論文が集録されています。

坂東啓三氏の本は、「私の歩んだ道」という自叙伝です。

氏は、本町田ノ又に生まれ、他家に養子に出たり、長じては全国各地に出稼ぎに出られるなど苦勞を重ね、27歳で独立し酒店を開業41歳で秩父石灰工業というセメント工場を創設されました。戦中、戦後といくたの難関を乗り越え、現在では一流セメントメーカーとしての地位を築きました。

また、大の相撲好きであり、大相撲立浪部屋の後援会長もつとめておられます。本の副題にもあるとおり「負けず、挫けず、諦めず」の精神で生きてこられた氏の80年にわたる人生の「立志伝」です。

原稿を募集します

— 「ふるさとへの便り」を連載 —

町外・県外へ行っておられる方へ。「ふるさとへの便り」をお寄せください。

宛先は入善町入膳
入善町役場 ☎72-1100
広報係 内線38番

上野	舟見	中沢	上飯野	舟見	上野	入膳	道市	舟見	小杉	東狐	入膳	笹原	下山	神子
杉本	島山	金山	新飯田	上島	草島	上田	道下	小路	中田	大井	室	島瀬	水野	道又
幸俊	あや	勝治	太郎	長作	栄作	紋一	与次郎	ひさ	千代	みよ	鮎次	忠義	秋義	きよ
31	74	76	80	76	72	64	77	70	86	88	88	64	72	82
本	本	本		本	本	本	本	本	本	松	清右	栄次郎	本	弘
人	人	人	勲	人	人	人	人	人	人	男	門	人	人	一

3月15日受付分まで

図書館だより



今、話題を

集めている本は

あちらこちらに桜だよりが聞かれる頃となりました。

いよいよ春到来です。図書館の新刊棚にも、たくさん本が並びました。

今月は、その中でも話題を集めている本を、ご紹介しましょう。

風の盆 西澤裕子著

越中八尾を舞台に繰り広げられる若者達の愛と友情の物語。

あの哀調を帯びた「おわら節」が、読んでいくうちに、バックミュージックの如く耳朶に快よく響きます。ぜひ一読を。

思い出トラップ 向田邦子著
今年上半期の直木賞受賞作。

昨年から乗りに乗っている向田邦子の、第一創作集です。

誰もが気付かずに見過ごしている、人生の情景を切り取り、様々な人間模様を描いた小説集。

ギネスブック 81 年度版

N、マクワーター編
世界のありとあらゆる記録を一冊にまとめた事典。

退屈で暇な時に、いろんなものに興味をお持ちの方に、一家の団らんに、きつとお役に立つこ

とと思います。

365 日の園芸百科 主婦の友編

はじめて花木を栽培してみようという人にも、ベテランの人にも、適切なアドバイスをしてくれるのが、この事典です。

カラー写真やイラストをふんだんに使って、花木栽培の楽しさを味わせてくれます。どうぞ、ご覧下さい。

図書館は武村福祉会館 2 館にあります。本の貸出は、一人 3 冊 2 週間、もちろん無料です。

なお、火曜日、祝祭日は休館です。開館時間は、午前 9 時～午後 5 時までです。



※新着図書案内※

啄木の妻(上・下巻) 渡辺喜恵子
孤愁和泉式部 川口松太郎
ロマンの象牙細工 森村 誠一
どろんこのうた 仲野 誠一
アメリカの逆襲 小室 直樹
女商一代(一～三巻) 花登 篁
悪魔の下回り 小林 信彦
秋 中村真一郎

図書館では、新たに読書会会員並びに講座受講生を募集します。

特に古典文学鑑賞講座は、みな様おなじみの須磨の巻から開講です。

それから、受講生に好評を博した「文学散策コーナー」も継続して講義をなさいます。はじめての方もきつと、楽しく興味を持たれるに違いありません。是非おいで下さい。

今月の表紙

①	②	③	④	⑤	⑥
広報にゅうぜん					
11	10	9	8	7	
12	13	14	15	16	
20		19	18	17	
21		22	23	24	

- ① 清水由香利(高畠・18歳) トーカマート就職
- ② 金山 利則(中沢・15歳) 高校進学
- ③ 梨木 英子(入膳・18歳) 小林外科就職

- ④ 井田 浩久(芦崎・18歳) NEC就職
- ⑤ 広野 幸美(青木・20歳) NEC就職
- ⑥ 島先 雅人(道古・6歳) 小学校入学
- ⑦ 広川 祥子(古黒部・18歳) 大学進学
- ⑧ 杉沢 寿志(目川・18歳) 大学進学
- ⑨ 須沢 陽子(小杉・6歳) 小学校入学
- ⑩ 金山 恵子(中沢・18歳) Y・K・K就職

- ⑪ 堂徳 秀秋(新屋・18歳) 国家公務員
- ⑫ 杉原 美里(柳原・3歳) 保育所入所
- ⑬ 寺崎 百栄(入膳・15歳) 高校進学
- ⑭ 杉本 仁(小摺戸・12歳) 中学校入学
- ⑮ 西尾 明子(舟見・20歳) Y・K・K就職
- ⑯ 舟本 謙次(樺山・22歳) NEC就職
- ⑰ 広田 久子(横山・18歳) 田中精密就職

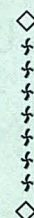
- ⑱ 谷田 博之(新屋・12歳) 中学校入学
- ⑲ 板沢真寿子(上野・18歳) NEC就職
- ⑳ 中瀬真理子(上野・18歳) 短大進学
- ㉑ 脇坂 季繁(舟見・15歳) 高校進学
- ㉒ 上田 高穂(入膳・3歳) 保育所入所
- ㉓ 西川 春美(青木・18歳) 新和工業就職
- ㉔ 松岡 幸弘(青木新・22歳) 入善町農協就職

今月の人口

人口	29,521 (+34)	29,286
男	14,102 (+20)	13,933
女	15,419 (+14)	15,353
世帯数	7,293 (+11)	7,197
() 内は前月比		前年同月
3月1日現在住民登録		

古典文学鑑賞講座

4月8日(水)・22日(水)
10:00~12:00
テーマ 源氏物語 須磨の巻
講師 中川禎子 先生



こすもす読書会

4月13日(月)
9:30~11:30
テキスト おはん・風の音
(宇野千代著)

会場：いずれも武村福祉会館です。
：どうぞお気軽に参加下さい。